

こころの教室だより



令和6年1月発行

「心の教室」相談員 日裏 司

今年もよろしくお願いたします。

今年はお正月から能登半島地震や羽田空港での事故と大きな災難が

相次いで起こった辰年のスタートとなってしまいました。

世界中でも紛争が続き新年が来ても心穏やかになれず残念です。

そんな中でも被災地の子どもたちが自分たちにできることはないかと

考え、大人やお年寄りの前に出て体操を教えたり、気を和ませるための

じゃんけんゲームをしたり、避難場所でのルールを紙に書いて掲示物を

つくり活躍している場面をテレビで見ました。学校生活の経験を生かし

知恵を出し合い、がんばっている姿に感心しました。

さて、皆さんは今年をどんな年にしたいとおもっていますか？

保護者のみなさんへ

年の初めの大惨事に心痛められたことかと存じます。

災害に遭われた方々にお見舞い申し上げます。

さて、冬休み子ども達とどのようにお過ごしだったでしょうか。

休暇を一緒に過ごす中で子どもが自己主張する場面はなかったでしょうか？そんな時「あなたのことは分かっているよ。」「受け入れているよ」ということを表現してあげてください。子どもの心は愛されていることを実感し気持ちの安定につながります。是非、上手に愛の発信をしてみてください。

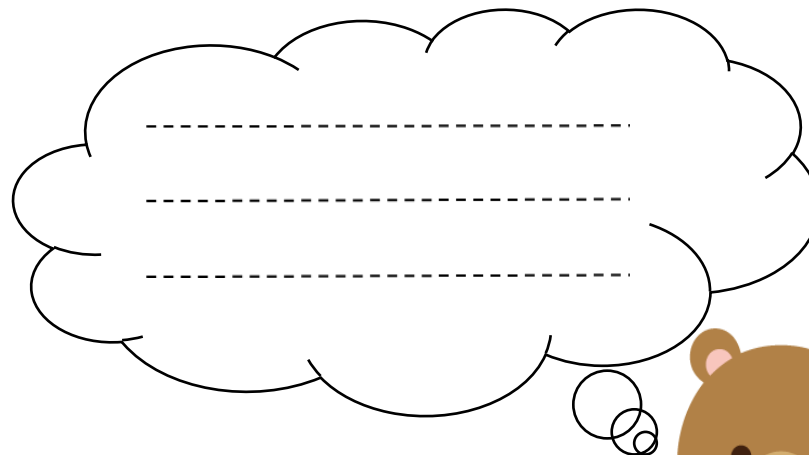
1月・2月の相談日

1月 10日（水）、17日（水）、24日（水）

2月 7日（水）、14日（水）、21日（水）

きりとり

～*～*～ なんでもコーナー ～*～*～



きりとり

ねん 年 ぐみ 組 なまえ 名前